

14 研修プログラム

		時間	研修内容		
1 日目	I 基本知識	9:00 ～ 9:10	開講式		
		180分	谷野 呉山病院 認知症疾患 医療センター 島崎 正夫	ねらい 認知症患者の入院から退院までのプロセスに沿って、基本的な知識を習得する 到達目標 病院勤務の医療従事者向けに認知症に関する知識を普及することができる	
	II 対応力向上	9:10 ～ 12:00	谷野 呉山病院 認知症疾患 医療センター 島崎 正夫	ねらい 認知症の病態、病状 ●せん妄の基本的な知識、予防、発見、対応 ●認知機能障害に配慮した身体管理 ●認知機能障害に配慮したコミュニケーションの基本 ●情報共有、退院調整、身体拘束、治療同意についての基本的な知識 ●管理者による取り組みの重要性 ●認知症に特有な倫理的課題と意思決定支援	
		210分	富山県立大学 看護学部看護学科 老年看護学 講師 青柳 寿弥	ねらい 個々の認知症の特徴・症状に対する、より実践的な対応力(アセスメント、看護方法・技術、院内外連携手法)を習得する 到達目標 1 入院及び退院時支援に必要となるアセスメントを実施し、適切に院内外に連携することができる 2 せん妄について、認知症との違いを理解し、特有の対応を適切に行うことができる	
	III マネジメント	90分	金沢医科大学 看護学部 在宅看護学 講師 蘭 直美	ねらい マネジメント(人員、環境、情報管理等)の実践的な対応方法及び教育技能を習得する 到達目標 各施設の実情に応じた認知症への対応方法を検討し、適切なマネジメント体制を構築することができる	
		9:00 ～ 10:30	金沢医科大学 看護学部 在宅看護学 講師 蘭 直美	●認知症に関する事例を収集、見返し、フィードバックをする体制 ●病棟内、部門間での情報共有、人員の配置 ●コンサルテーション体制(院内・地域内での専門家へのアクセスの確保) ●標準的な対応手順・マニュアルの検討整備(認知症の療養・退院支援、行動・心理症状、せん妄)	
	2 日目	II 対応力向上	120分	光ヶ丘病院 認知症看護 認定看護師 林 浩靖	ねらい 個々の認知症の特徴・症状に対する、より実践的な対応力(アセスメント、看護方法・技術、院内外連携手法)を習得する 到達目標 1 入院及び退院時支援に必要となるアセスメントを実施し、適切に院内外に連携することができる 2 せん妄について、認知症との違いを理解し、特有の対応を適切に行うことができる
			10:30 ～ 12:30	光ヶ丘病院 認知症看護 認定看護師 林 浩靖	●退院調整での課題(特に再入院や緊急入院を防ぐためのコーディネート) ●地域連携(在宅医療、地域包括ケアの知識、退院時の情報提供、介護施設との連携)
		III マネジメント	150分	認知症看護 認定看護師	●退院調整での課題(特に再入院や緊急入院を防ぐためのコーディネート) ●地域連携(在宅医療、地域包括ケアの知識、退院時の情報提供、介護施設との連携) ●(演習)看護計画立案を通じた事例検討
			13:30 ～ 16:00	認知症看護 認定看護師	●退院調整での課題(特に再入院や緊急入院を防ぐためのコーディネート) ●地域連携(在宅医療、地域包括ケアの知識、退院時の情報提供、介護施設との連携) ●(演習)看護計画立案を通じた事例検討
3 日目	III マネジメント	90分	金沢医科大学 看護学部 在宅看護学 講師 蘭 直美	ねらい マネジメント(人員、環境、情報管理等)の実践的な対応方法及び教育技能を習得する 到達目標 自施設における看護職員への研修(本研修Ⅰ基本知識編相当)を実施することができる	
		9:00 ～ 10:30	金沢医科大学 看護学部 在宅看護学 講師 蘭 直美	●施設内での目標設定・研修計画立案、教育技法 ●自施設での研修を実施する上でのポイント、教育の要点の伝達 ●コンサルテーション体制(院内・地域内での専門家へのアクセスの確保) ●標準的な対応手順・マニュアルの検討整備(認知症の療養・退院支援、行動・心理症状、せん妄)	
	III マネジメント	120分	認知症看護 認定看護師	ねらい マネジメント(人員、環境、情報管理等)の実践的な対応方法及び教育技能を習得する 到達目標 各施設の実情に応じた認知症への対応方法を検討し、適切なマネジメント体制を構築することができる	
		10:30 ～ 12:30	認知症看護 認定看護師	●認知症に関する事例を収集、見返し、フィードバックをする体制 ●施設内での目標設定・研修計画立案、教育技法 ●(演習)自施設の現状の検討、振り返り	
	III マネジメント	120分	認知症看護 認定看護師	●病棟内、部門間での情報共有、人員の配置 ●自施設での研修を実施する上でのポイント、教育の要点の伝達 ●(演習)自施設内でのマネジメント体制の検討、研修計画立案	
		13:30 ～ 15:30	認知症看護 認定看護師	●病棟内、部門間での情報共有、人員の配置 ●自施設での研修を実施する上でのポイント、教育の要点の伝達 ●(演習)自施設内でのマネジメント体制の検討、研修計画立案	
		15:30 ～ 16:00	閉講式、連絡事項		

◆演習のファシリテーター(認知症看護認定看護師)

山本 裕梨(黒部市民病院)	大城 宏子(富山労災病院)	川那辺 由理(南砺市民病院)	水上 美幸(光ヶ丘病院)
西田 律英(高岡市民病院)	盛田 大樹(富山城南温泉病院)	宮元 滋宏(富山県立中央病院)	川倉 康之(富山市民病院)
畔田 早苗(済生会富山病院)	四日 順子(富山大学附属病院)	野澤 有代(北陸中央病院)	